

高気密性キャップ“DualSeal”を 容器に装着した液体試薬

弊社では、水分や酸素に敏感な液体試薬の品質を最後まで低下させることなくご使用いただくため、試薬瓶に高気密性キャップ“DualSeal”の装着を行っています。25mL以下の小容量試薬瓶に対応したDualSealキャップも、新たにご用意し、装着を順次進めています。

DualSeal装着製品の例

Butyllithium (ca. 15% in Hexane, ca. 1.6mol/L)	New 25mL, 100mL および 500mL [B0396]
Dimethylamine (ca. 10% in Tetrahydrofuran, ca. 2mol/L)	100mL および 500mL [D3948]
Lithium Bis(trimethylsilyl)amide (ca. 26% in Tetrahydrofuran, ca. 1.3mol/L)	100mL および 500mL [H0915]

※キャップのみの販売は行っていません。

DualSeal装着製品一覧のウェブページはこちら <https://bit.ly/47zvMej> or



DualSealの特長



上蓋 (青色)



セプタムキャップ (無色)



全体の外観



- 高い気密性を確保する二重キャップ構造
- 空気に敏感な試薬を、安全かつ空気に触れずに取り出し可能
- セプタムキャップ穿刺後も、上蓋のPTFEシートが2つのキャップ間を密閉
- キャップと瓶は分別可能で、使用後の廃棄が容易

高気密性キャップ“DualSeal”を容器に装着した液体試薬

DualSealの上蓋



上蓋(青色)は内側に凸構造を有しています。毎回の使用後に上蓋を閉めることで、空気や水分が滞留する空間を物理的に占有することができ、セプタムキャップのセプタム部分を貫通後も空気や水分の侵入を防ぐことができます。

<使用上のご注意>

内側のPTFEシートは捨てず、必ずそのままご使用ください。
PTFEシートが2つのキャップの密閉性を高めています。

PTFEシート



DualSealのセプタムキャップ



セプタムキャップ(無色)は使い勝手を考慮し、セプタム面を広くしています。セプタム部分(灰色)は、シール性の高いゴムと耐薬品性の高いPTFEの2層構造になっています。

キャップ部分はポリプロピレン製のスクリュー構造で、ひねることでボトル部分から取り外しが可能になっています。

密閉性を確保するため強めのトルクで締めてあります。

<使用上のご注意>

セプタム面にシール等を使用すると、密閉性が低下する原因になりますので、ご注意ください。

強い力で締めてありますが、廃棄の際は外すことが可能です。

廃棄時は、キャップと瓶を分別処分できますが、キャップにも高反応性の試薬が付着している場合がありますので、湿気などによる発火に十分ご注意ください。キャップ、瓶の付着物を完全に除去した後に廃棄してください。



DualSealの開封方法

針を刺してご使用いただく場合

1. 開封する前にクランプで試薬瓶を固定します。
2. 上蓋(青色)のみを開栓します。
3. セプタムキャップ(無色)のセプタム部分にシリンジ等を穿刺します。容器中に空気が入らないように、アルゴンや窒素などの不活性ガスを充填したバルーンをつけた針も穿刺します。
4. シリンジ等で必要量の試薬を取ります。
5. 針を取り外します。
6. 上蓋(青色)をしっかりと閉めます。

※セプタム部分に多数の穴を開けたり、過去に空けた穴に繰り返し穿刺することで穴が大きくなると、取り出し時に空気が漏れ入りやすくなります。セプタムの劣化を防ぐため、できるだけ取り出し回数を減らす、あるいは少ない容量のものをご購入ください。

従来のキャップと同様に開封する場合

セプタムキャップの開封は、一度の開封で試薬を使い切る場合や廃棄時のみにしてください。

1. クランプで試薬瓶をしっかりと固定します。
2. ひねって開栓します。(密閉性を確保するため、セプタムキャップは強い力で閉めてあります。ウォーターポンププライヤー(ペンチ)等の工具の使用をお勧めします。)

※開封時は、上蓋を外さないでください。中の液体が飛び出さないよう十分ご注意ください。

東京化成工業株式会社

試薬製品について

■本社営業部 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 16-12 T-PLUS 日本橋小伝馬町8階
Tel: 03-3668-0489 Fax: 03-3668-0520 E-mail: Sales-JP@TCIchemicals.com

■大阪営業部 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜1-1-21 第2中井ビル1階
Tel: 06-6228-1155 Fax: 06-6228-1158 E-mail: osaka-s@TCIchemicals.com

スケールアップ、受託サービス(合成・開発・製造)について

□化成品部 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 16-12 T-PLUS 日本橋小伝馬町8階
Tel: 03-5651-5171 Fax: 03-5640-8021 E-mail: finechemicals@TCIchemicals.com

弊社製品取扱店

本誌掲載の化学品は試験・研究用にお使いいただけます。化学知識のある専門家以外の方のご使用はお避けください。品目や製品情報等、掲載内容の変更を予告なく行う場合があります。内容の一部または全部の無断転載・複製はご遠慮ください。